

山の手図書館



山の手図書館は昭和54年、札幌市で2番目の地区図書館として開設されました。琴似中学校グラウンドのすぐ横、閑静な住宅地の中に位置する西区の中心的な図書施設です。

蔵書は約9万冊。本や雑誌のほか、CD、新聞、住宅地図、電話帳なども多数取りそろえています。日常のちょっとした調べ物にもぜひご利用ください。

家でも絵本が大好きだという赤井咲月ちゃん。お母さんのひざの上で安心してお話を聞いていました。

絵本の読み聞かせ会



西区で絵本の読み聞かせを始めて35年目というボランティアグループ「山の手図書館読み聞かせの会」の皆さんが、楽しい絵本だけでなく、体を使った遊びも織り交ぜながら子どもたちを喜ばせてくれます。

子どもたちは真剣なまなざしで、ボランティアの方が語りかけるように読む絵本の中に入り込んでいる様子でした。

おうちでお母さんやお父さんに読んでもらう絵本とは、また違った楽しさがあるのでしょうか。ぜひ遊びにいらしてください！

◆ 行事予定 ◆

	内容	日時
絵本の読み聞かせ会	当日のお楽しみ！	9月15日、10月6日の火曜 共に午後3時～3時30分
たのしいおはなし会	「ねずみのすもう」	9月19日(土) 午後2時～2時20分
小学生のためのおはなし会	「ついでにペロリ」	9月19日(土) 午後2時30分～3時
子ども映画会	「ぐみの木と小鳥」 ^{ほか}	9月24日(木) 午後3時30分～4時

【詳細】 山の手図書館（山の手4-2） TEL 644-6822

利用のご案内

◆ 初めて借りるときは

貸出券を作りますので、名前と住所が確認できるもの（運転免許証・健康保険証・学生証・郵便物など）をお持ちください。小学生以下は身分証の提示は必要ありません。貸出券は3年間有効です（更新時も確認書類が必要）。

◆ 貸出について

本は一人10冊、視聴覚資料は一人2点まで。貸出期間は14日以内です。

◆ 本や資料の予約について

所蔵していない本や貸出中の本がほかの図書館にある場合は、予約ができます。他都市の図書館からの取り寄せにもできる限りお応えします。

◆ 返却するときは

借りた本は、市内の全図書施設（中央図書館、地区図書館、区民センター・地区センター図書室）で返却できます。

◆ こんなサービスも…

視聴覚資料の予約・貸出・返却も市内の全図書施設でできるようになりました。ただし、返却の際は返却ポストではなく直接カウンターへお持ちください。

インターネットによる蔵書検索・予約もできます。詳しくは中央図書館のホームページ (<http://www.city.sapporo.jp/tosyokan>) をご覧ください。

※ 蔵書一斉点検のため10月9日(金)～20日(火)まで休館します。

こんな図書館も

ひよどり電車文庫

今月の「まちの人」(西区版1ページ)でご紹介した“ひよどりママ”こと安田誠子さんが、西野に開いて30年近くになる私設図書館です。

琴似発寒川沿いの緑豊かな住宅地に、おなじみのグリーンの市電車両がたたずんでいます。中に入ると、子どもたちが塗った青い壁、畳敷きの床や手作りの棚など、居心地の良い空間になっています。子どもたちが準備する手作りのバザーやお泊まり会、サイクリングロードをアイスキャンデルの灯でともす会など、毎年新しいイベントが増えているそうですよ。

なお、ひよどり文庫では蔵書充実のため、随時本を集めています。ご自宅で不要になった絵本や児童書がありましたら、ぜひ右記までご連絡ください。



●開館日：金曜（第4週を除く）午後1時30分～不定期。
●所在地：西野9-3
●電話：666-1221

ふきのとう子ども図書館

弱視など障がいのある子どもたちも楽しめる、拡大写本や布の本の制作から貸出まで、80人を超えるボランティアの力で運営されている図書館です。

柔らかで仕掛けも楽しい布の本や布の玩具で遊べるコーナー、カーペット敷きの図書室など、開館日は子どもたちでにぎやかになります。

児童書のほか、福祉・子育て関連の一般書もそろっていますので、大人の方もぜひ訪れてみてください。「うたとおはなしの会」ではピアノやフルート演奏も楽しめます。山々の景色も素晴らしいですよ！ホームページ (<http://fukinotou.org>) も。



▲副理事長の浪花正雄さん（右から2人目）とボランティアの皆さん。

●開館日：日曜・火曜（祝日も開館）午前10時～午後3時。
●貸出：一人10冊2週間
●所在地：平和325番地
●電話：665-4839